



Cloud Native Week 2022春

～クラウドネイティブの全てが分かる3ステップ～

[集合型オンラインセミナー (Live配信)]
Ver.2.0

開催予定日 : 2022年3月9日(水)~11(金)
事前申込 : 約500名想定
申込締切 : 2022年1月7日 (金)

アイティメディア株式会社
営業本部

TEL : 03-6892-2246 / 2247 / 2248

Mail : sales@ml.itmedia.co.jp

企画主旨

IT専門の企業がクラウドネイティブ技術を活用してビジネスをますます加速させつつあり、既存企業はディスラプトされる危機的状況にある。では、既存企業はどのようにクラウドネイティブ技術を活用していくべきだろうか。

本セミナーではクラウドネイティブを推進する際の視点を3ステップに分け、自社がどうクラウドネイティブに取り組むべきかを解説する。

言葉に惑わされず『現実』を見よ——クラウドネイティブの全てがわかる3日間。

ITmedia Cloud Native Week 2022春

Day3 : 時代に先行くクラウドネイティブ推進を目指す企業向け
クラウドネイティブの未来と、推進を阻む障壁

Day2 : 既にクラウドネイティブを導入している企業向け
成功企業に見る今目指すべきクラウドネイティブ戦略

Day1 : 今後クラウドネイティブを検討・導入をする企業向け
言葉だけ先行くクラウドネイティブ。その実像を見よ

イベント概要

開催概要

開催予定日 : 2022年3月9日(水)~11日(金) ※調整中

イベント形式 : 集合型オンラインセミナー (Live配信)

事前申込 : 約500名想定

視聴者参加費 : 無料

配信画面イメージ

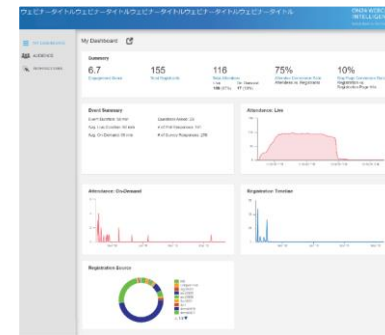
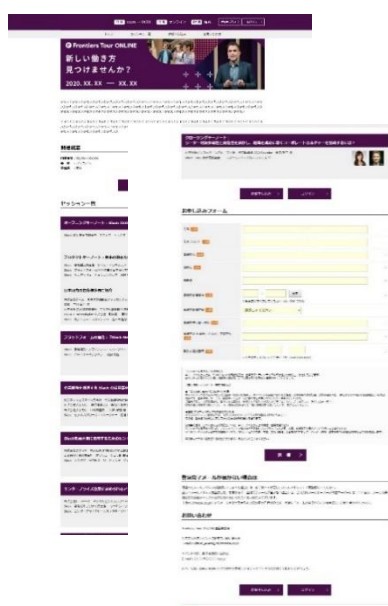


想定来場者 : 経営者、経営企画の方、社内情報システムの運用・方針策定をする立場の方、企業情報システム部門の企画担当者、運用管理者、SIer など

告知/集客 : @IT を中心とした当社媒体

主催 : @IT編集部 (アイティメディア株式会社)

運営 : アイティメディア株式会社 セミナー運営事務局>



アイティメディア運営のWebサイトやメールで集客を行い、読者を申し込みページへ誘導。申込者に対してオンラインイベントを案内します。ご参画各社様には、セッションや資料ダウンロードの他、オンラインイベントならではの詳細なレポートをご用意します。

Live Webセミナー 画面イメージ

▼セミナー会場 エントランス画面 ※画面レイアウトは過去のセミナーのものです。

イベントタイトル・概要

ゾーン紹介

セッション
詳細

クリックで講演/
セッション画面へ

The screenshot shows a live seminar interface with a dark blue header. The header contains the text "働き方改革だけでなく、BCP/DRにも LIVE" and "～いつでも、どんなときでも働ける最適テレワーク実現術～". Below the header, the interface is divided into several sections:

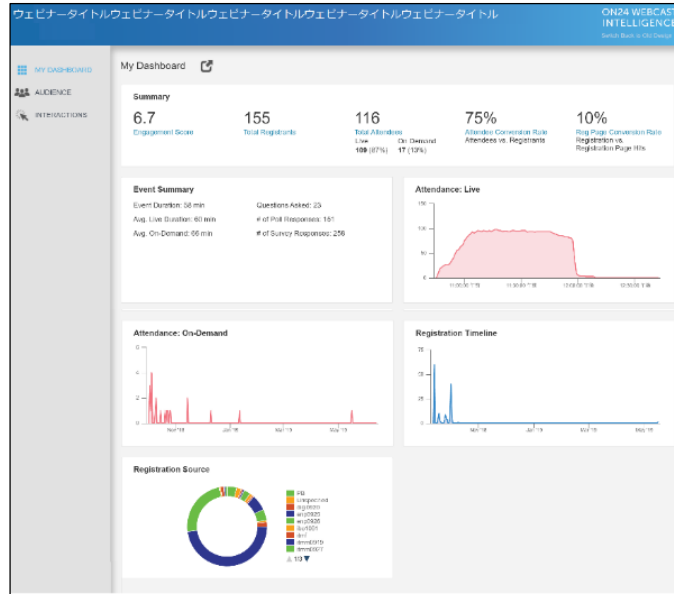
- ① 講演者紹介**: A small box in the top left corner labeled "セッション4: 講演者".
- ② 講演映像 講演スライド**: A large central area for the video and slides, labeled "講演映像・音声" and "スライド".
- ③ 資料ダウンロード・関連リンク**: A box in the bottom left corner labeled "配布資料".
- ④ 質問送信フォーム**: A box in the bottom center labeled "Q&A".
- ⑤ 常時表示可能なアンケート**: A large vertical box on the right side labeled "アンケート".

④ 質問送信フォーム
配信時のスポンサーセッションにはQ&Aコーナーが用意されており、講演に参加している視聴者はその場でテキストにて質問が可能です。
※スポンサー様がQA実施を希望された場合のみ

講演配信だけでなく、アンケートや視聴者からの質問に応えるQ&A機能、POLL（投票アンケート）などのインタラクティブな機能や、情報提供が行えるダウンロード・関連リンク機能をご用意しています（一部機能はオプションとなります）

オンラインイベントならではの強力なレポート機能

セッションへの登録状況や視聴有無、視聴時間、流入経路、アンケート結果などを、視認性の高いダッシュボードでリアルタイムにご確認いただけます



オンラインレポート掲載項目

- 視聴者情報（登録項目、登録日時、登録経路、OS、ブラウザなど）
- ライブ/オンデマンドの視聴人数、平均視聴時間
- ライブの最大同時視聴数、視聴人数の推移
- Q&A、資料ダウンロードなどの行動履歴

ゾーン紹介とゲストセッション

DAY1：言葉先行のクラウドネイティブ。その実像を見よ

～クラウドネイティブの正しい理解と、そこに至るロードマップイメージを喚起。必要性を訴求～

想定視聴者ターゲット

- ・クラウドネイティブに**関心はあるが、具体的な実践手段が分からない**企業
- ・クラウドネイティブ対応を現在検討中、もしくはこれから検討する企業
- ・クラウドネイティブ以前に、**オンプレ運用負荷・コストに悩み、クラウド移行を考えている企業。悩んでいる企業**

想定スポンサー企業様イメージ

クラウド移行サービス、クラウドインテグレーション、統合運用管理、マネージドクラウドサービス、オンプレミス従量課金サービスなどを提供しているベンダー様

ゲスト講師候補



前田建設工業株式会社 経営革新本部 DX推進室 室長
高橋 哲郎 氏

▼参考URL

<https://atmarkit.itmedia.co.jp/ait/articles/1911/22/news008.html>



コニカミノルタ株式会社
IoTサービスPF開発統括部 アーキテクチャ開発部 グループリーダー
吉田 宏樹 氏



東京海上日動火災保険 常務取締役
原田 晋 氏

※ご登壇をお約束するものではありません。

基調セッションの狙い

クラウド移行やクラウドネイティブ対応が進んでいる企業の担当者に登壇いただき、**対応を開始した当時の話（対応事例）**や、**クラウドネイティブの現状**を基調講演で話していただき、クラウドネイティブの知識・理解を図ります。

DAY2 : 成功企業に見る 今こそ目指すべきクラウドネイティブ戦略

～クラウドネイティブは従来企業でもここまで進んでいる～

想定視聴者ターゲット

- ・コスト削減、負荷低減を目的に**クラウド移行するも、期待する成果が得られない**企業
- ・**コンテナやコンテナ基盤を使ったCI/CD**など、クラウドネイティブの**メリットを最大化したい**と考えている企業
- ・**内製化トレンドを意識**し、DevOpsのアプローチへと**開発・運用スタイルを変革**したい企業

想定スポンサー企業様イメージ

アジャイル開発やDevOps、CI/CDの導入支援、マイクロサービス、コンテナ/Kubernetes向けソリューション、ハイブリッドクラウド管理製品、内製化支援ツール/サービスを提供しているベンダー様

ゲスト講師候補



株式会社デンソー クラウドサービス開発部 DI-SRE室 担当係長
佐藤 義永 氏

▼参考URL

https://enq.itmedia.co.jp/on24u/form/soft2108?partnerref=itm_atit_ev



ヤマトホールディングス株式会社 執行役員 データ戦略担当
中林 紀彦 氏

※ご登壇をお約束するものではありません。

基調セッションの狙い

クラウド移行を実践し、さらにクラウドネイティブにも取り汲みつつある企業に向けて、**コンテナやコンテナ基盤を使ったCI/CD**など、クラウドネイティブならではのメリットの引き出し方を紹介。クラウドネイティブ時代の開発・運用の在り方を具体的に解説する。

DAY3 : クラウドネイティブの未来と、推進を阻む障壁

～IT専門企業に負けないクラウドネイティブの戦い方～

想定視聴者ターゲット

- ・「クラウド移行」や「クラウドネイティブ」対応がある程度進んでいるが、**成果を獲得できない企業**
- ・クラウド移行や**クラウドネイティブ対応は完了しており、既に内製化をしているが、さらなるサービス向上・ユーザー価値最大化**のための方策を検討している企業
- ・**アプリケーションの収益性を伸ばすべく、SREを取り入れたい**と考えている企業

想定スポンサー企業様イメージ

CI/CDの計測による高速化、大規模なマイクロサービス、コンテナ/Kubernetes環境における可観測性（オブザーバビリティ）、APM製品/サービス、API公開支援/管理製品、マルチクラウド管理/監視ソリューション、分散クラウド管理製品を提供しているベンダー様

ゲスト講師候補

※ご登壇をお約束するものではありません。



freee株式会社 CTO
横路 隆氏

▼参考URL

<https://atmarkit.itmedia.co.jp/ait/articles/2002/10/news013.html>



株式会社マネーフォワード 取締役執行役員 CTO
中出 匠哉氏



株式会社メルカリ SRE (Site Reliability Engineer)
佐々木 健一氏

▼参考URL

https://atmarkit.itmedia.co.jp/ait/articles/1802/05/news005_2.html

基調セッションの狙い

クラウドネイティブ先進企業に登壇いただき、**クラウドネイティブ関連技術の活用やAPI公開、サービス展開による業界革新のこれまでと今後**についてお話いただき、自社のクラウドネイティブ戦略や戦術策定の参考にしていただきます。

オンラインセミナー（Live配信） 開催スケジュール

ゾーン	Day 1 言葉だけ先行くクラウドネイティブ。その実像を見よ	Day 2 成功企業に見る 今目指すべきクラウドネイティブ戦略	Day 3 クラウドネイティブの未来と、推進を阻む障壁
13:00 13:40	基調講演1-1 (Live/40分)	基調講演2-1 (Live/40分)	基調講演3-1 (Live/40分)
13:50 14:20	スポンサーセッション1-1 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション2-1 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション3-1 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー
14:30 15:00	スポンサーセッション1-2 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション2-2 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション3-2 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー
15:10 15:50	基調講演1-2 (Live/40分)	基調講演2-2 (Live/40分)	基調講演3-2 (Live/40分)
16:00 16:30	スポンサーセッション1-3 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション2-3 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション3-3 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー
16:40 17:10	スポンサーセッション1-4 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション2-4 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション3-4 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー

※ **タイムテーブル・時間は仮となります**。また日数、プログラムはスポンサー数によって変更となる可能性がございます

- ・会期終了後、全セッションを事前登録者に向けアーカイブ配信いたします。（2週間～1カ月予定）
- ・ライブ配信の会場は当社（アイティメディア株式会社）セミナールーム内のスタジオを予定しております。
- ・ライブ配信当日のご予定の調整が難しい場合は、セミナー動画を事前収録のうえご提出ください。当該セッション配信時間帯に配信します。

スポンサープラン

メニュー	プラチナスponsor	ゴールドスponsor	全リスト スponsor	ゾーンリスト スponsor
スポンサーセッション セミナー当日、30分のセッション枠をご提供いたします。	○ Live配信+アーカイブ	○ Live配信+アーカイブ	—	—
スポンサーアンケート 講演時間中に独自のアンケートを実施していただくことが可能です。	○	○	—	—
全申込者リストのご提供 セミナー全体の申込者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報をリストにてご提供します。	全申込者 約500名想定	—	全申込者 約500名想定	—
協賛ゾーン申込者リストのご提供 協賛ゾーンの申込者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報をリストにてご提供します。※事前申込時に該当ゾーンを視聴希望としてチェックしている人（任意/申込時1カ所以上の視聴希望必須）のリストがご納品対象です	—	ゾーン申込者 約250名想定	—	ゾーン申込者 約250名想定
自セッションの視聴者データのご提供および、自セッションのレポートサイトのご提供 自セッションのレポートサイトをご提供します。 セッション視聴者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報もDL可能です。	○	○	—	—
事前アンケート結果 申込時に立場や選定状況等を尋ねます。これらの回答内容を付随したデータを後日納品します。 見込み客の選別やアポイントを取るときの事前情報としてお役にてください。（設問は弊社設定）	○	○	○	○
スポンサーロゴ掲載 セミナー告知ページに掲載（貴社サイトへのリンク）します。	○	○	○	○
資料配付 セミナー参加者にカタログなど3点までダウンロード提供が可能です。 ※ご講演資料については、貴社セッション内での配布が可能です	○	○	—	—
主催アンケート結果・開催報告書 主催アンケートの集計結果を後日ご提供します。（個人情報は含みません）	○	○	○	○
※お申込みが申込締切日以降となった場合、各プランとも上記の申込者/来場者データ数に達しない可能性があります。 ※セッションスponsorが4社未満の場合、実施は見合わせとなります。 また、スponsor数に応じて、プログラムは適宜変更いたしますのでご了承ください。	¥2,700,000- (消費税別)	¥2,000,000- (消費税別)	¥1,400,000- (消費税別)	¥900,000- (消費税別)

■オプション セッション動画納品

上記セッション付きプランにご協賛を頂きました場合に限り、セッション動画のmp4ファイルを特別価格で提供いたします。
 (Live配信セッションのみ/編集なし)

¥50,000-
(消費税別)

※価格はすべて（税抜・グロス）表記です。

お申込み締切：2022年1月7日（金）

オプション1：イベントレポート（行動履歴ターゲティングタイアップ）

イベントレポートオプションについて

- ☑ 大規模イベント出展と併せて、企業ブランディング、製品・サービスの理解促進が可能です！
- ☑ イベント講演内容をコンテンツ化することで、記事掲載までスムーズに進みます！



行動履歴ターゲティングタイアップとは？

読者の行動データ（記事閲覧履歴）を基に「興味・関心」を特定し、「興味・関心」の高い人を貴社タイアップ記事へ誘導します。読者の行動データを外部サービスへ連携。拡張配信を行うことで、アイティメディアを訪れたことのない、同じ「興味・関心を持つ人」を捕捉することが可能に。読者のリーチが広がります

- ・制作した記事広告の著作権は、当社および制作スタッフ（ライター、カメラマンなど）に帰属します。
- ・印刷物でのご利用は二次利用費が発生いたしますので、利用をご希望される場合は、担当営業までお問合わせ下さい。
- ・著名人のアサインや、遠方への取材などが必要な場合は、別途料金を頂戴いたします。
- ・お申し込み後、広告主様の都合で合意いただいた内容から大きく変更を行う場合、以下の追加費用が発生する場合がございますのでご了承ください。

- ・初校の出し直し：¥300,000
 - ・念校以降の修正：¥100,000
 - ・再取材のご要望についてはご相談下さい。
- ※全て税別・グロス

オプション2：獲得リードフォロープランのご案内

本セミナーで獲得したリードに詳細をご案内する場を提供

- **より深い理解を促進するための手段**

獲得したリードに対して、もう一段深い理解を促進し、スムーズな商談につなげることを目的とします

- **検討度合いの高いリードへ、より効果的なアプローチが可能**

弊社のWebセミナーサービスはユーザーの視聴履歴や行動履歴をリアルタイムで確認できるオンラインレポートを完備。視聴者がコミュニケーションできるアンケートやお問い合わせ機能も備えているため、検討度合いが一目瞭然。セールス活動に貢献します。

セミナーイメージ

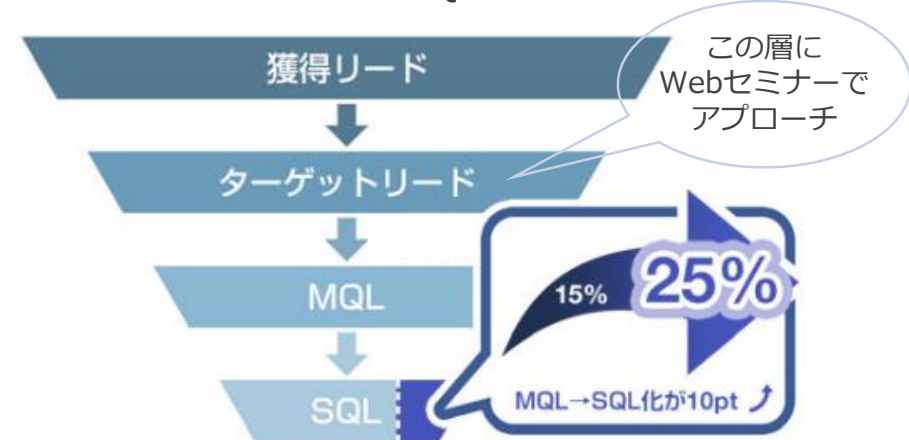


システム上から対象リードに
セミナー案内を送付できます



セミナー画面イメージ

顧客事例：獲得したリードを対象に
Webセミナーを行うことでSQL化率が10%アップ！



オプション3：期間限定ウェビナーキャンペーン

2022年3月末日までの実施に限り、キャンペーン価格でご提供いたします

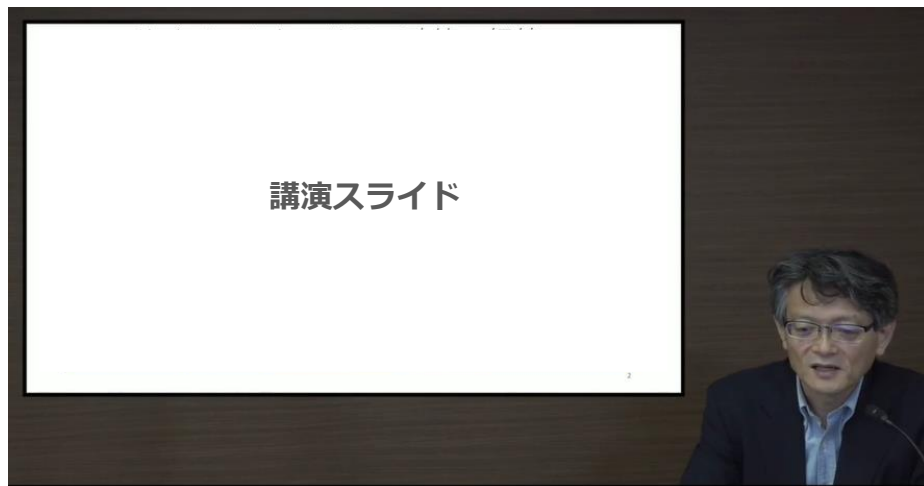
商品	通常価格	キャンペーン価格
ITmedia Webセミナー 配信サポート+プロ機材プラン	半日¥800,000	400,000円

先着
5社！

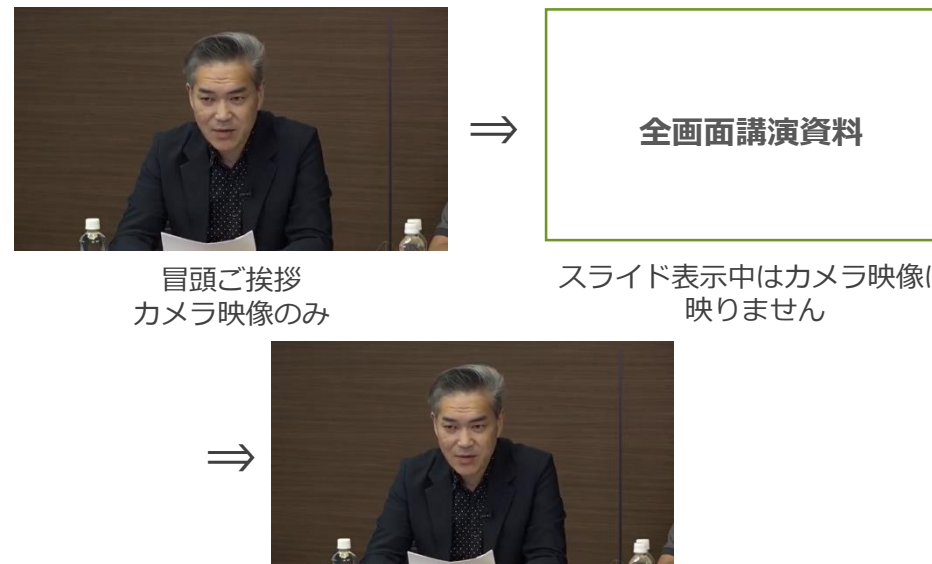
- Webセミナー配信1回分（登録数500名まで）
 - 配信時間90分まで
 - プロフェッショナル機材での撮影
- プロフェッショナル機材を利用し、綺麗な映像で配信が出来るプランをお得に実施できるキャンペーンです

※本キャンペーンは2022年3月末日までの配信が対象となります。

アウトプットイメージ① 終始 講演資料+カメラ映像を表示

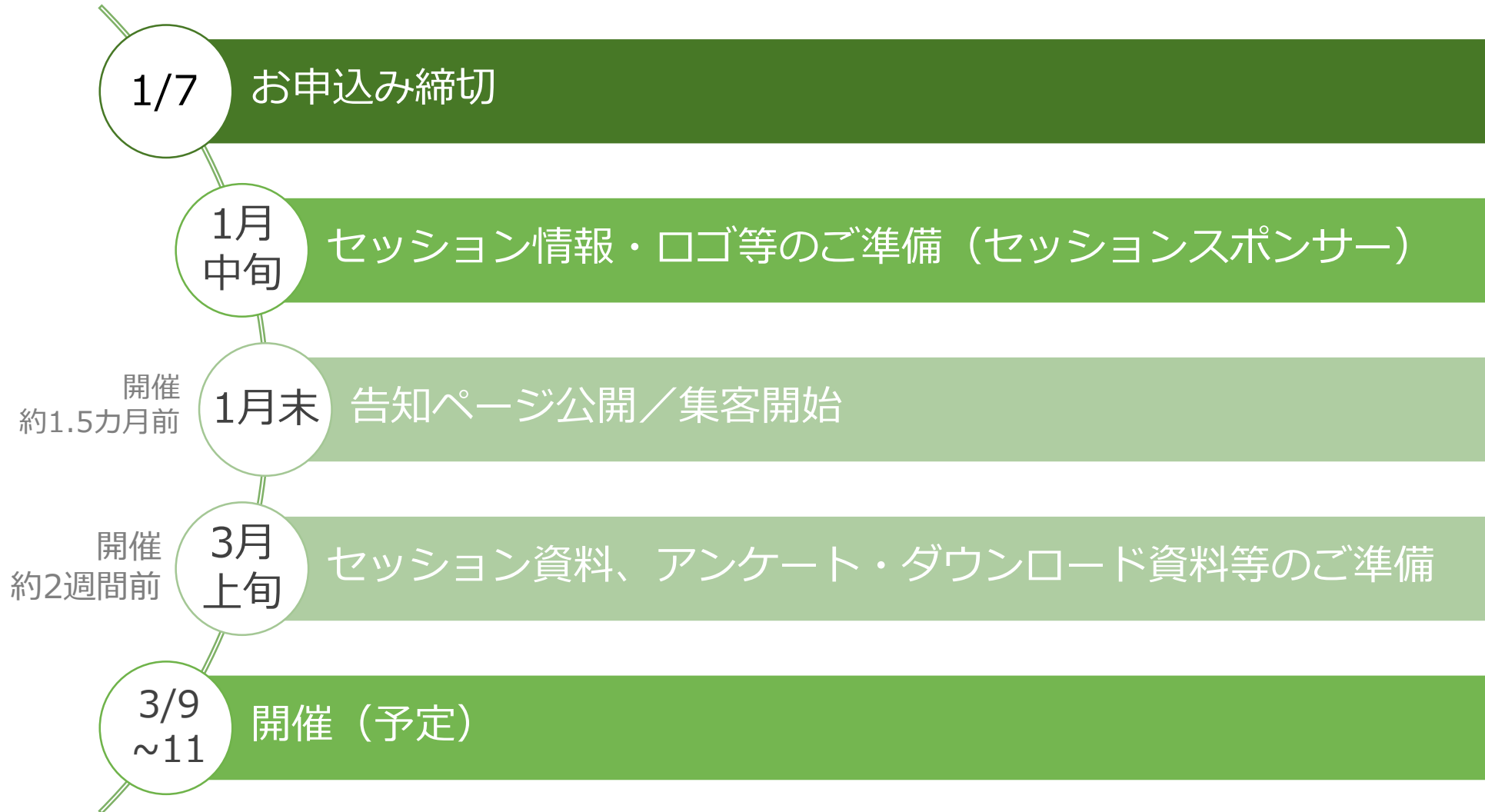


アウトプットイメージ② 全画面カメラ映像・スライドの切り替え



詳しくは担当営業までお気軽にお問い合わせください

開催までのスケジュール（予定）



※上記は目安のスケジュールとなります。詳細なスケジュールは開催日が決定後、ご案内いたします。

オンラインセミナー ご留意事項

配布資料について

本セミナーでは配布資料としてカタログなどを3点まで、ダウンロードもしくは外部リンクにて配布することが可能です。

(アンケート回答者への配布は主催講演資料となり、スポンサーの講演資料はセッション内で配布となります。)

- ・資料形式：PDF、リンクURL

キャンセル料につきまして

申込書受領後または事務局案内開始後のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承下さい。

- ・開催日41日前まで : 50%
- ・開催日40日以内 : 100%

消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

●リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク2：ライブストリーミングプラットフォーム（ネクプロ）における障害

ネクプロは高精細な映像、音声を届ける仕組みを搭載し、配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。

障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

●リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

●リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いため、問い合わせに対して個別対応いたします。

10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

個人情報データの取り扱いについて

弊社メディア主催セミナーにおける参加者等の個人情報または個人情報を含むデータ(以下「本個人データ」という)のお取り扱いに関し、以下の点をご確認下さい。

1. (本個人データについて)

本個人データは情報主体の同意の下で弊社が協賛企業へ提供するものです。弊社は、本個人データの収集に際しては、日本国内の法令、条例、ガイドライン等を遵守していることを保証いたしますが、本個人データの正確性、完全性、有用性については一切保証いたしておりません。

2. (データ授受)

提供する本個人データは、申込書に記載のあるご担当者にのみ納品いたします。

3. (利用目的の制限)

本個人データは当該イベントに関連した貴社製品/サービスに関する参加者等の情報主体への情報提供(以下「本利用目的」という)に限定してご利用下さい。本利用目的以外で本個人データを利用される場合は、貴社の責任において、個人情報の情報主体に対し新たな利用目的を事前通知し同意を得ることをお願い申し上げます。

4. (問合せ先、個人情報変更/削除方法の明示)

本個人データの利用に際しては、適用される法令、条例、ガイドライン等の遵守をお願いいたします。また、本個人データを元に情報主体へアクセスする際は、必ず「貴社内の連絡先」「本個人データ収集元となったイベント名」および「本個人データの変更、削除、情報提供の停止方法」を明示してください。

5. (管理責任者)

本個人データについては管理の責任者を定めご利用下さい。

6. (安全保管)

本データの漏えい、滅失またはき損の防止その他の安全管理のために必要かつ適切な措置を合理的な範囲で講じてください。

7. (再提供)

本個人データの再提供は原則として行わないで下さい。再提供が必要な場合は事前に弊社及び情報主体の承諾を得た上でご利用下さい。

8. (苦情の解決)

貴社による利用により、情報主体から苦情が寄せられた場合、その解決は貴社側で解決いただきますようお願い申し上げます。また、弊社に苦情が寄せられた場合、貴社にその解決をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

9. (損害の賠償)

貴社による利用が情報主体の権利を侵害したという理由で、貴社が情報主体から損害賠償を請求された場合、弊社での責任は負いかねます。あらかじめご了承下さい。

専門メディア「Cloud Native Central」とは



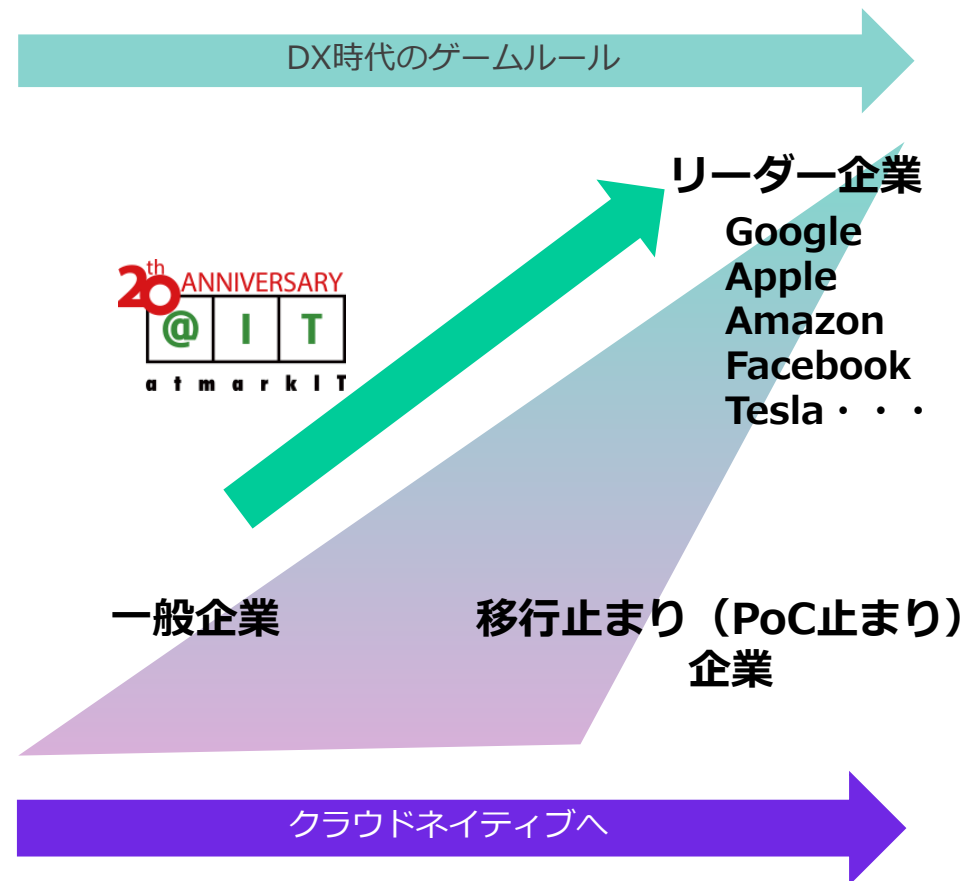
<https://atmarkit.itmedia.co.jp/ait/subtop/cloudnative/>



の4つのテーマの下で、@ITが得意とする技術解説記事や事例記事を読者にお届けします。CNCF（Cloud Native Computing Foundation）のトレイルマップ※に準じた形で、解説記事を展開し、これまでクラウドネイティブに馴染みがなかった企業担当者でも最新のベストプラクティスや関連技術を学び、実践に向けたアクションを取れるように支援をいたします。

※クラウドネイティブ活動の指針として、CNCFのCloud Native Trail Mapをどう考えるか

<https://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/1911/12/news006.html>





スケーラブルな能力を組織に——
**CLOUD NATIVE
CENTRAL** by 
クラウドネイティブセントラル